

## 低酸素脳症-脳低体温療法を受けられる患者さま・ご家族の方へ

月日(日時) 経過(病日等)	入院日	2~3日目	4日目	5日目	6日目
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆深部体温が33.5~34°Cに到達できる</li> <li>◆家族の不安が軽減する</li> <li>◆循環動態が安定している</li> <li>◆人工呼吸器を使用し、SPO2 が95%以上である</li> <li>◆治療が安全に行われる</li> <li>◆確実に検査が実施できる</li> <li>◆安静が保てる</li> <li>◆治療の必要性を理解し同意する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆深部体温が33.5~34.0°Cである</li> <li>◆肺炎・褥創・痙攣重積などの合併症がない</li> <li>◆家族の不安が軽減する</li> <li>◆循環動態が安定している</li> <li>◆人工呼吸器を使用し、SPO2 が95%以上である</li> <li>◆治療が安全に行われる</li> <li>◆確実に検査が実施できる</li> <li>◆安静が保てる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆0~12時の深部体温が34.0~34.5°Cである</li> <li>◆12~24時の深部体温が34.5~35.0°Cである</li> <li>◆肺炎・褥創・痙攣重積などの合併症がない</li> <li>◆家族の不安が軽減する</li> <li>◆循環動態が安定している</li> <li>◆人工呼吸器を使用し、SPO2 が95%以上である</li> <li>◆治療が安全に行われる</li> <li>◆確実に検査が実施できる</li> <li>◆安静が保てる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆0~12時の深部体温が35.0~35.5°Cである</li> <li>◆12~24時の深部体温が35.5~36.0°Cである</li> <li>◆肺炎・褥創・痙攣重積などの合併症がない</li> <li>◆家族の不安が軽減する</li> <li>◆循環動態が安定している</li> <li>◆人工呼吸器を使用し、SPO2 が95%以上である</li> <li>◆治療が安全に行われる</li> <li>◆確実に検査が実施できる</li> <li>◆安静が保てる</li> </ul>	<b>【退院基準】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆体温が36.0°C以上である</li> <li>◆家族の不安が軽減する</li> <li>◆人工呼吸器を使用し、SPO2 が95%以上である</li> <li>◆循環動態が安定している</li> <li>◆治療効果が確認でき、治療方針が決定する</li> <li>◆安静が守れる</li> <li>◆治療結果を理解し、受け入れることができる</li> </ul>
治療・薬剤 (点滴・内服) リハビリ	点滴を行います(鎮静剤を使用し、眠った状態になります) 体温調整をする機器を使用し、身体を冷やします 人工呼吸器を使用しています 				
処置	鼻から胃に管が入っています 深部体温を持続的に測定しています 下肢の静脈血栓を予防するためにストッキングを装着します 				
検査	血液検査、喀痰検査や心電図の検査があります エックス線病棟撮影があります		エックス線病棟撮影があります 必要に応じて、血液・喀痰の検査があります		
活動 安静度	ベッド上安静になります 看護師が身体の向きを定期的にかえます				
食事	絶飲・絶食になります 				
清潔	看護師が身体を拭きます 看護師が歯磨きを行い、口の中を清潔にします				
排泄	尿管が入っています 排便はベッドの上でします 排便がないときは、坐薬を入れたり浣腸をしたりします				
患者様及び ご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	受持医が病状と治療計画について説明いたします 看護師がICUの面会時間、入室方法、入院生活について説明いたします 患者様がいつも使用されていた生活用品を使用させていただきますので、 必要物品の準備をお願いいたします(必要物品の内容は別紙でお渡しします) 入院費は3割負担で概ね40万円になります。		わからないことや不安なことがあるときは いつでもお尋ねください 医師が病状について説明いたします		医師が治療効果と今後の治療について 説明いたします ICUから退室し、一般病棟に転棟する可能性 があります 

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります

注2 入院期間については現時点で予想される期間です